

事務事業評価シート

(H.30)No.	1070-3	(H.29)No.	1070-3
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	医療体制推進寄附講座開設事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	永岡 一郎	

会計区分	事業コード	250531
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	保健衛生総務費	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 保健衛生総務費	医療体制推進寄附講座開設事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	2	保健・医療・福祉のネットワークづくり
	施策	3	地域医療
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
それぞれの研究を通じて質の高い医療を提供するとともに、伊賀地域における二次救急医療の確保を図る。
事業内容
関係大学に対して寄附講座を設置し、専門性の高い医療の研究を進めるとともに、名張市立病院への医師派遣等により、伊賀地域における二次救急医療の確保を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	総事業費 48,500千円 1.寄附講座設置事業 三重大学、関西医科大学他 41,500千円 2.委託事業 7,000千円 奈良県立医科大学 4,000千円 三重大学 3,000千円	総事業費 39,000千円 1.寄附講座設置事業 三重大学、関西医科大学 32,000千円 2.委託事業 7,000千円 奈良県立医科大学 4,000千円 三重大学 3,000千円	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			総事業費39,000千円 1.寄附講座設置事業:三重大学他 32,000千円 2.委託事業:奈良県立医科大学 他 7,000千円	総事業費39,000千円 1.寄附講座設置事業:三重大学他 32,000千円 2.委託事業:奈良県立医科大学 他 7,000千円	総事業費39,000千円 1.寄附講座設置事業:三重大学他 32,000千円 2.委託事業:奈良県立医科大学 他 7,000千円

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		48,500千円		39,000千円	39,000千円	39,000千円	39,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	6,000		6,000	0	0	0
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	42,500	0	33,000	39,000	39,000
人工数	職員		0.22人		0.22人	0.22人	0.22人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,628千円	0千円	1,628千円	1,628千円	1,628千円	1,628千円
①+②総事業費	0千円	50,128千円	0千円	40,628千円	40,628千円	40,628千円	40,628千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
寄附講座により、名張市立病院の医師数は徐々に増加しており、また小児救急医療センターを開設し、小児二次救急医療を実施している。全ての二次救急医療受け入れ体制の確立のためには、引き続き、医師の確保に向け、寄附講座を継続する必要がある。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
市立病院への医師派遣は、派遣元大学への寄附講座設置等によるものが大きいため、伊賀地域の二次救急医療体制を維持するためには今後も継続する必要がある。	